

インフルエンザの流行情報(第14報)及び集団発生等の状況(第21報)について

●インフルエンザ流行情報(第14報)

本県における平成24年第14週(4月2日~4月8日)のインフルエンザ流行指数は5.63となり、終息基準値(10.00)未満となりましたので、県全域警報を解除します。

なお、保健所管内別でも、県内全保健所で警報解除となりました。

県内インフルエンザ流行指数は下がりましたが、新学期が始まって再流行も危惧されますので、「手洗い・うがいの励行」「咳エチケットの実践」等インフルエンザの予防を、引き続き、県民の皆様をお願い致します。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

保健所	定点数	調査期間:H24. 3. 26~ H24. 4. 1(第13週)			調査期間:H24. 4. 2~ H24. 4. 8(第14週)		
		患者数	流行指数	注意報・警報の状況	患者数	流行指数	注意報・警報の状況
水戸	17	123	7.24	—	62	3.65	—
ひたちなか	8	201	25.13	警報	64	8.00	—
常陸大宮	8	155	19.38	警報	79	9.88	—
日立	11	120	10.91	警報	52	4.73	—
鉾田	5	40	8.00	—	41	8.20	—
潮来	8	115	14.38	警報	66	8.25	—
竜ヶ崎	14	135	9.64	—	63	4.50	—
土浦	13	50	3.85	—	33	2.54	—
つくば	10	86	8.60	—	62	6.20	—
筑西	10	144	14.40	警報	65	6.50	—
常総	8	55	6.88	—	15	1.88	—
古河	8	157	19.63	警報	73	9.13	—
県全体	120	1381	11.51	警報	675	5.63	—

インフルエンザの予防について

ーひろげるなインフルエンザ！ ひろげよう咳エチケット！ー

◇ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

★帰宅時の手洗い、うがい

- ・ 咽頭粘膜や手指など身体に付着したインフルエンザウイルスを取り除くために、有効な方法です。

★咳エチケット（咳やくしゃみをする時、ウイルスが2m～3m飛ぶと言われています。）

- ・ 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ・ 使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ・ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めます。

★インフルエンザの予防接種を受けましょう。

10月からインフルエンザの予防接種が受けられます。（詳細はお住まいの市町村又はお近くの医療機関にお問い合わせ下さい。）インフルエンザワクチンは、罹患した場合の重症防止に有効といわれています。流行する前に予防接種を受けましょう。

★適度な湿度の保持

空気が乾燥するとのどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなりますので、外出時にはマスクをしたり、室内では加湿器などを使って適度な湿度（50～60％）を保ちましょう。

★十分な休養と栄養摂取

- ・ からだの抵抗力を高めるために十分な休養と栄養を日ごろから心がけましょう。

★人混みや繁華街への外出を控えること、外出時のマスク着用

- ・ インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を持っている人、疲労気味、睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えること、外出時にはマスクを着用することも効果があります。

◇ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに**医療機関を受診**して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、**睡眠を十分にとる**ことが大切です。
- ・ **水分を十分に補給**しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから**3～7日間はウイルスを排出する**と言われていますので、その間は外出を控えましょう。

咳などの症状がある場合は、周りの方へうつさないために、咳やくしゃみをする際にはティッシュで口元を覆う、あるいは**マスクを着用**しましょう。

《備考》

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

① 県では、県内のインフルエンザ流行状況を把握するため、延べ120医療機関(小児科75、内科45)に1週間単位で患者数の報告を求めており、各保健所毎に以下によりインフルエンザ流行指数を算出します。

※患者の報告数は、各医療機関でインフルエンザと診断されたものであって、PCR検査をすべて実施し確認したものではありません。

$$\text{インフルエンザ 流行指数} = \frac{\text{インフルエンザ 定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ 定点数}}$$

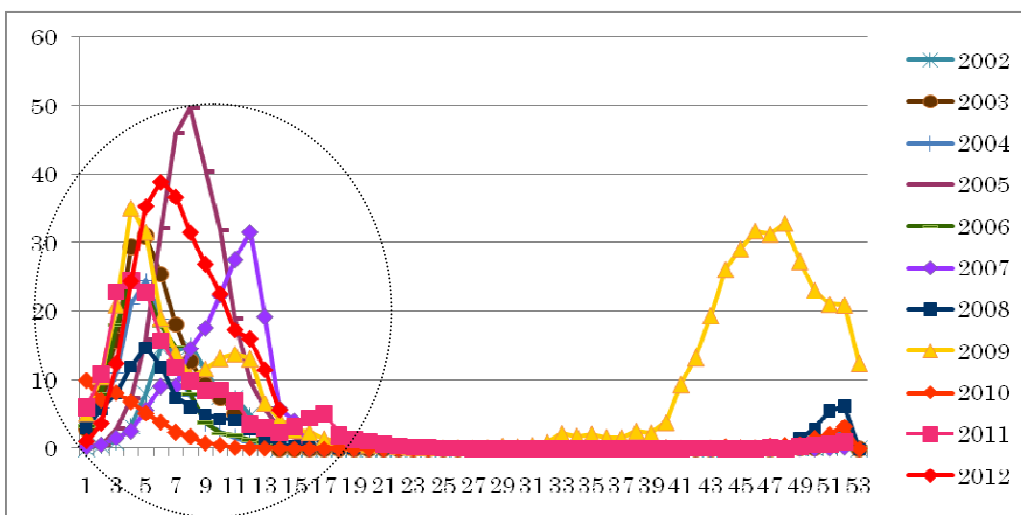
② 流行指数が、**基準値(注意報：10 警報：30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。

また、県全体において流行指数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。

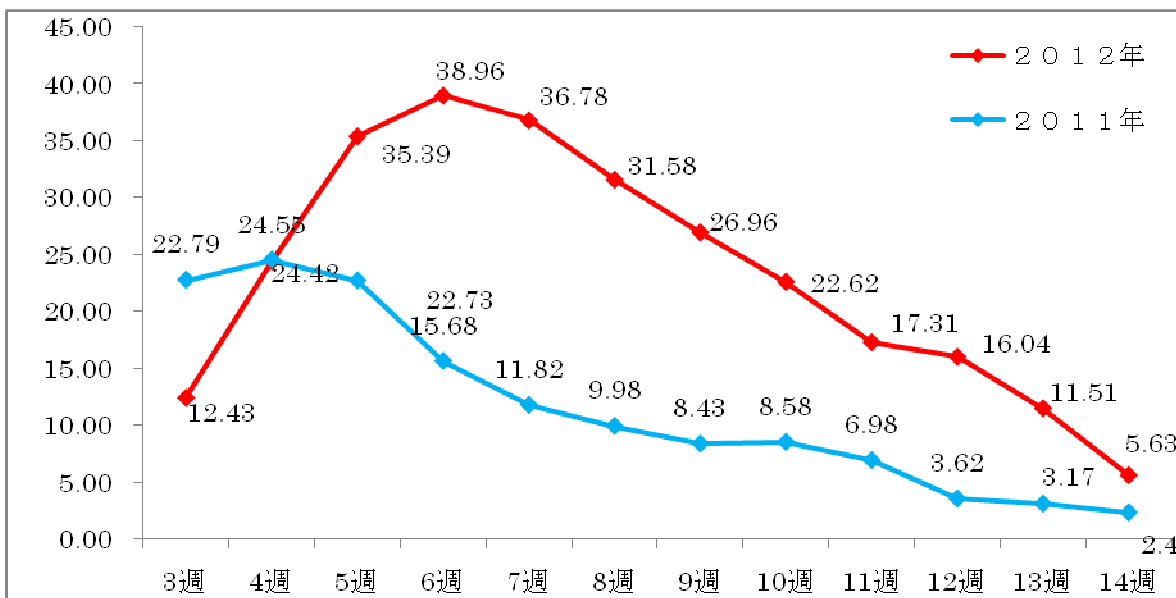
注意報：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。

警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。なお、警報の解除は、終息基準値(10)を下回ったときになります。

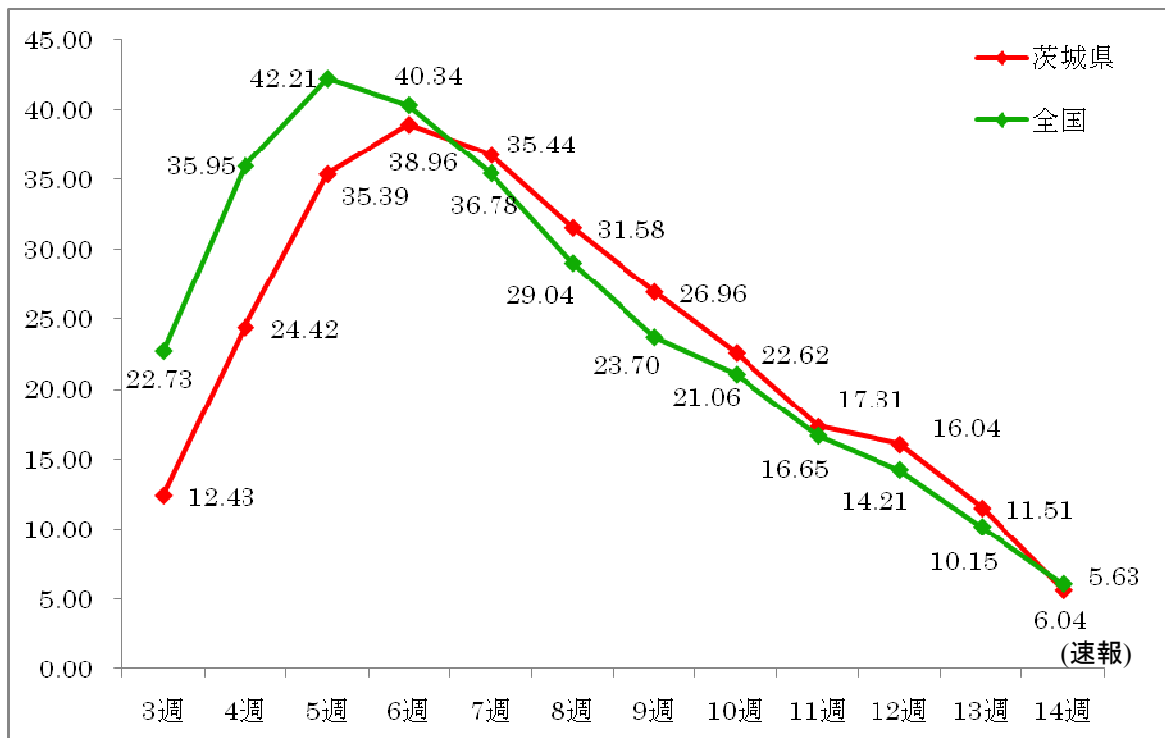
《参考資料1》過去のインフルエンザ流行指数(2002年~2012年)



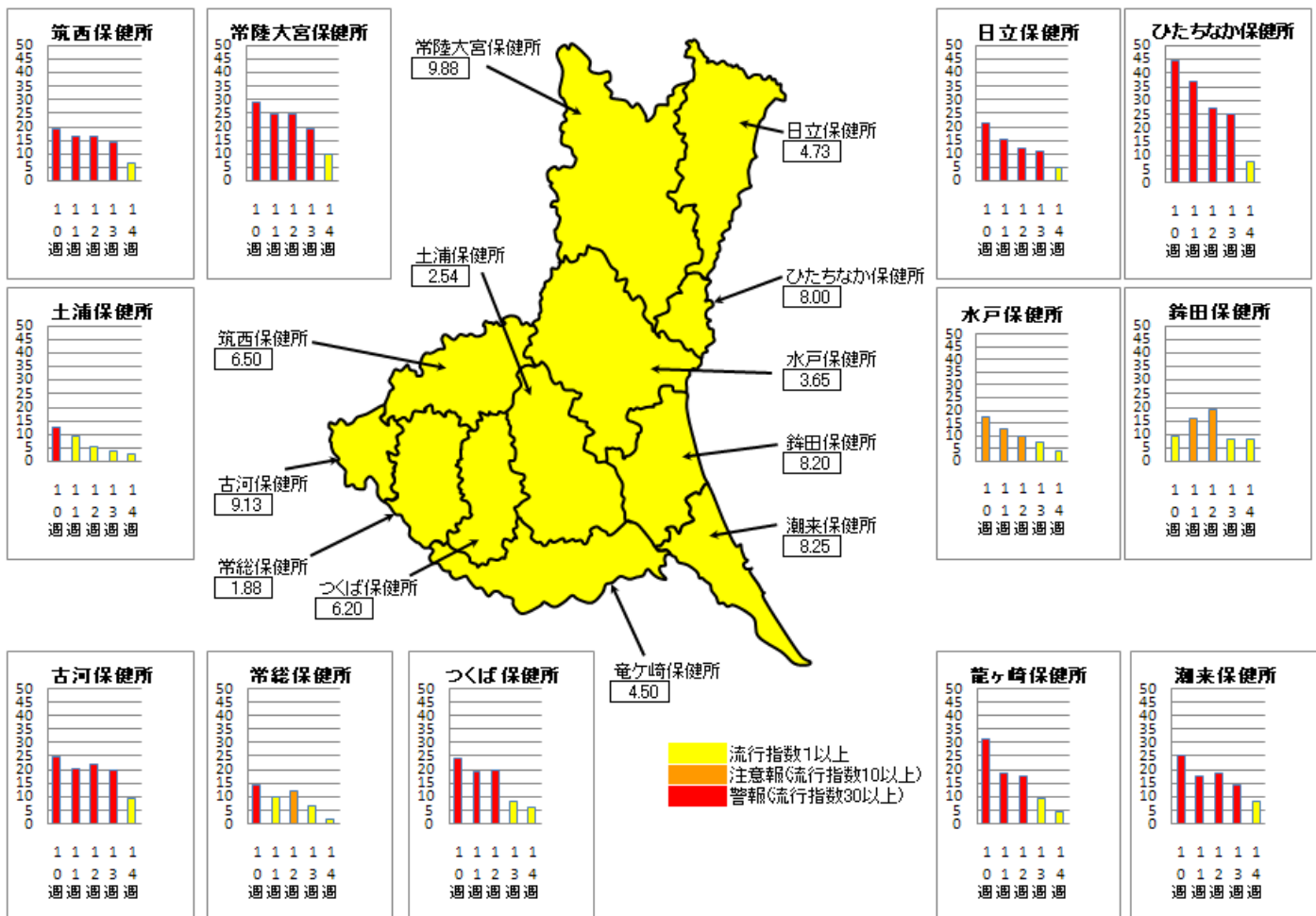
《参考資料2》茨城県昨年シーズンと今年シーズンの流行指数比較



《参考資料3》茨城県昨年シーズンと今年シーズンの流行指数比較



《参考資料4》2012年第13週（4月2日～4月8日インフルエンザ流行マップ）



●集団発生等の状況について(第21報)

【臨時休業措置状況】

平成24年4月2日～4月8日（第14週）報告分（速報）

施設区分	措置数(延べ)		患者数		措置内容					
					休校・閉鎖		学年閉鎖		学級閉鎖	
	発生数	累計	発生数	累計	発生数	累計	発生数	累計	発生数	累計
保育所	3	108	8	479	0	2	3	91	0	15
幼稚園	0	285	0	2382	0	21	0	90	0	174
小学校	0	2039	0	19648	0	8	0	617	0	1414
中学校	0	359	0	4138	0	1	0	41	0	317
高等学校	0	26	0	332	0	0	0	3	0	23
特別支援学校	0	29	0	161	0	0	0	25	0	4
その他	0	5	0	31	0	0	0	1	0	4
計	3	2851	0	27171	0	32	3	868	0	1951
(前週報告数)	(0)	(2848)	(0)	(27163)	(0)	(32)	(0)	(865)	(0)	(1951)

※累計の欄は平成23年9月5日から平成24年4月8日の報告分までの合計。

※本県教育委員会が定めるインフルエンザ様疾患発生時の学級閉鎖の基準は、学級等の欠席率が20%に達した場合に、学校医と相談し措置を講ずることになっています。

(1)休校・閉鎖

なし

(2)学年閉鎖

保育所

No	所在地	学校名	学年組	措置期間	在籍数	患者数
1	取手市	舟山保育所	3歳児	2012-4-6～2012-4-13	16	5
2	取手市	ふたば保育園	4歳児	2012-4-5～2012-4-8	9	2
3	取手市	ふたば保育園	5歳児	2012-4-5～2012-4-8	9	1

(3)学級閉鎖

なし

【社会福祉施設等における集団発生状況】

平成24年4月2日～4月8日（第14週）報告分（速報）

施設区分	措置数(延べ)		患者数	
	発生数	累計	発生数	累計
医療機関施設	0	17	0	259
介護老人福祉関係施設	0	18	0	301
児童関係施設	1	188	12	2789
障害関係施設	0	10	0	149
その他	0	0	0	0
計	1	233	12	3498
(前週報告数)	(2)	(232)	(26)	(3486)

※累計の欄は平成24年1月2日から平成24年4月8日の報告分までの合計。

※各社会福祉施設内において、最初のインフルエンザ様症状の患者発生後7日以内に、その者を含め10名以上の患者が集団発生した場合に、所管保健所に報告することになっています。

集団発生

No	所在地	施設種別	施設名	入所者数 (在籍者)	患者数
1	ひたちなか市	保育所	つだ保育所	202	12